

新環境センターニュース Vol. 6

令和4年3月発行 大分都市広域圏推進会議 一般廃棄物処理施設整備部会
 (問い合わせ先: 大分市環境部清掃施設課 097-537-5659)

新環境センターは令和9年度稼働開始を目指しています

建設予定地についてお知らせします

新環境センターってどこに建てるの??



新環境センターは、6市のごみを処理する施設であるため、建設予定地は各市からのアクセスや開発費用などを踏まえた総合的な評価を行い、選定しました。



場所としては、大分市の南部、大分市大字上戸次となります。その西側は、国道10号に接し、さらに西側には大野川が南から北へ流れています。建設予定地から南へ進むと白杵市や豊後大野市との市境となります。



建設予定地は、平地、法面、緩衝緑地を含めて約25.6ヘクタールです。現況は平地の太陽光発電施設であるため、大規模な土地の改変はある程度抑えられると考えています。



◎ 今後の事業スケジュール (案)



新環境センターの建設や運営を行う事業者を選定するための委員会を立ち上げました

現在のごみ処理施設は、市が直接建設や運営等を行っています。

新環境センターでは、施設の内容を個別・具体的に指定せず、民間のノウハウを活用する方式（PFI方式）で実施することで、より良い施設整備（建設・運営）を行う方針です。もちろん、自治体の責任として、搬入されるごみの分別指導・啓発等に関しては、引き続き行政が行う予定です。

なお、施設整備を行う事業者の選定等を行うため、学識経験者等で構成される「新環境センター整備事業受託候補者選定委員会」を令和4年2月18日に設置しました。



▲ 選定委員会審議風景

《整備事業受託事業者選定の流れ》

《募集用書類の審議》

市が求めるサービス水準や事業者を評価・選定するための書類等を審議

《入札公告》

審議された募集書類を大分市ホームページ上等に公表し、事業者を募集

《提案の審査》

提出された提案書類の審査や事業者とのヒアリング等を実施



《事業者の決定》

《選定結果の報告》

大分市長へ落札候補者を報告（議会の議決を得ることで最終決定）

《評価・選定》

書類等の審査内容を基に評価(採点)を行い、落札候補者を選定

Q&A

?? PFI方式とは ??

PFI方式では、民間事業者のノウハウや技術的能力を活用できます。また、設計・建設・維持管理・運営の全部又は一部を一体的に扱うことによる事業コストの削減が期待できます。これらにより、コストの削減、質の高い公共サービスの提供が期待できる事業方式です。

📌 今回のまとめ

- 新環境センターの建設予定地は6市のアクセス等を踏まえて選定した、大分市大字上戸次となります。
- 新環境センターの整備（建設・運営）は、民間事業者のノウハウ等を活用するPFI方式にて実施する方針。
- 整備（建設・運営）を行う予定の事業者は、選定委員会で評価・選定を行っていきます。

